desknet's NEO

デスクネッツ　ネオ

かんたん操作マニュアル　【管理者編】

安否確認

desknet's NEO V7.5対応版

© NEOJAPAN Inc.

NEOJAPAN

安否確認　目次

1. 安否確認機能の利用シーン
2. 安否確認機能の管理者設定メニュー
3. 安否状況入力サイトのURLを設定する
4. メールサーバーを設定する
5. 安否確認機能の管理者を設定する
6. 各ユーザーの緊急連絡先を設定する
7. 緊急連絡先への送信テストをする
8. 災害時の会社の緊急連絡先を設定する
9. 避難経路を設定する
10. 配信メールの本文を編集する
11. 災害時に連絡掲示板を使って連絡する
12. 安否確認メールを一斉配信する
13. ユーザーの安否状況を確認する

© NEOJAPAN Inc.

1. 安否確認機能の利用シーン

「安否確認」機能とは

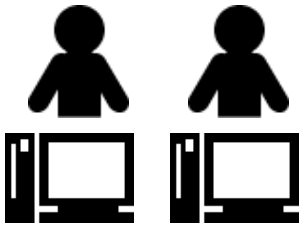
地震や台風などの自然災害発やテロなどの人為災害発生時に、社員の方へ安否状況の確認を行うためのシステムです。
ＢＣＭ(事業継続マネジメント)に対する取り組みが日本の企業でも重要視されてきています。

【安否確認の流れ】

①安否確認メールの一斉配信 → ②メール受け取り → ③安否状況を入力 → ④安否状況を確認

【注意！】※安否確認機能を携帯電話及び社外のPCからご利用頂くためには、インターネットに接続できるネットワーク環境が構築されている必要があります。

【防災管理者or機能管理者】



①安否確認の一斉配信

③安否状況を登録

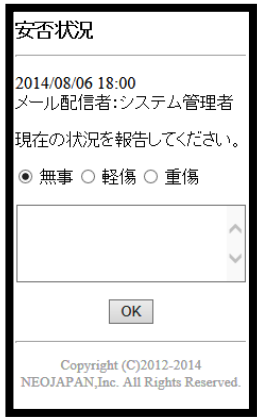
④安否状況を確認

防災管理者はパソコン、スマートフォンで、利用者の安否状況を確認することができます。

【利用者】

②安否確認メール受け取り

安否状況入力画面



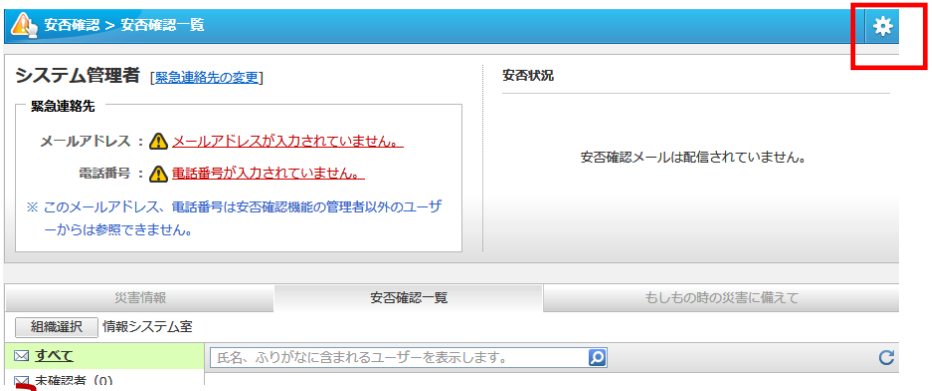
メール内に記載されているURLをクリックすると、安否状況を入力する専用ページが表示されます。

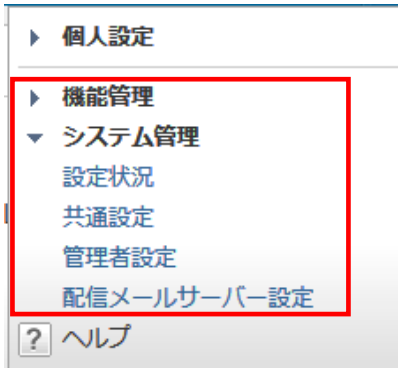
「安否状況」
「コメント」
を入力します。

2. 安否確認の管理者設定メニュー

システム管理者または安否確認の機能管理者で安否確認機能を開き、右上の歯車アイコンをクリックすると、管理者の設定メニューが表示されます。

※横罫線より下部のメニューが管理者設定メニューとなります。





▼【機能管理】
安否確認管理
安否確認の一斉送信

▼【防災設定】
お知らせ設定
災害時対策設定
避難経路設定
配信メール内容の設定

▼【緊急連絡設定】
緊急連絡先の設定状況
緊急連絡先の確認メール配信
緊急連絡先のインポート

機能管理者設定（防災管理者）
▼【システム管理】
設定状況
共通設定
管理者設定
配信メールサーバ設定

※防災管理者

※機能管理者

※システム管理者

3. 安否状況入力サイトのURLを設定する

安否確認メールを受信した際にメール本文に記載されているURLからアクセスする安否状況入力画面のURLを設定します。

※V4.0以降は、[**管理者設定**] ＞[**システム設定**]＞[**URL設定**]に移動しました。

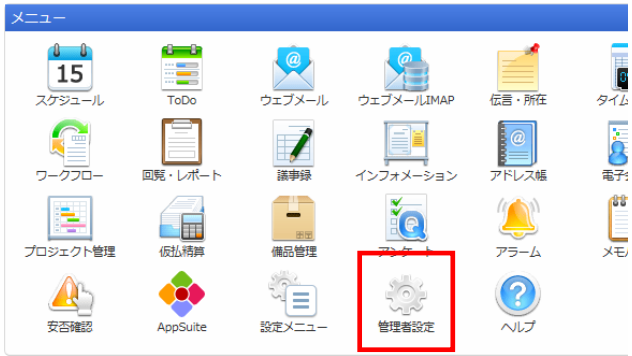
■**アクセスURL（内部）**
社内のネットワークから安否確認機能にアクセスするためのURLを入力します。

■**アクセスURL（外部）**
社外のネットワークから安否確認機能にアクセスするためのURLを入力します。

設定したURLの後部にパラメータが付いた状態のURLで安否確認メールとして配信されます。

安否確認メールを受け取ったユーザーはパラメータが付いたURLにアクセスすることとなり、こちらに表示されているURLには直接アクセスはできません。

■ [管理者設定]＞[システム設定]＞[URL設定]



4. メールサーバーを設定する

安否確認メールの配信に使用するメールサーバーを設定します。

[**システム管理**]> [**配信メールサーバー設定**]を開きます。

■メール送信元アドレス
配信メールの送信元のメールサーバーを設定します。任意に設定することができます。

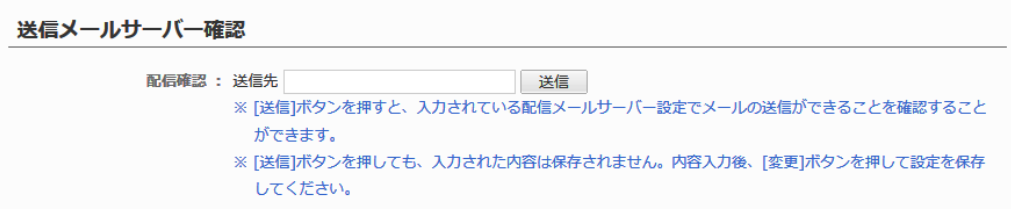
■送信メールサーバー
使用するメールサーバーを設定します。
※POP before SMTP認証、SMTP認証に対応しています。

■送信メールサーバー確認
メールアドレスを入力して[送信]ボタンを押すと、入力したメールアドレスへ配信確認メールを送信し、送信可能が事前に確認できます。

※送信メールサーバ設定で入力したメールサーバーからメールを送信します。

※配信確認を行っても内容は保存されません。内容入力後、[変更]ボタンを押して設定を保存してください。

■ [システム管理]> [配信メールサーバー設定]



5. 安否確認機能の管理者を設定する

安否確認機能にて「機能管理者」と「防災管理者」を設定できます。

機能管理者と防災管理者の違いは以下になります。

■防災管理者

・管理組織として設定された組織へのみ安否確認のメール配信
・対象組織のユーザーの緊急連絡先のみの管理
・災害情報（お知らせ、避難経路など）の管理

■機能管理者

・システム管理者と同等の権限を持ち、安否確認の全機能を操作することが可能。
・全組織を対象に安否確認メールの配信
・全ユーザーの緊急連絡先の管理
・防災管理者の設定

■[機能管理]> [機能管理者設定（防災管理者）]

防災管理者

■[システム管理]> [管理者設定]

機能管理者

© NEOJAPAN Inc.

6. 各ユーザーの緊急連絡先を設定する（管理者で設定する場合）

各ユーザーの緊急連絡先の電話番号・メールアドレスを設定します。
設定したメールアドレスに安否確認メールが送信されます。

緊急連絡先は、各個人側、管理者側のどちらからでも設定が可能です。

管理者側で代理で設定を行う場合は、「緊急連絡先の設定状況」を開くと、各ユーザーの設定状況が確認でき、さらにユーザーの氏名をクリックすると、そのユーザーの緊急連絡先を設定できます。

また、「緊急連絡先のインポート」にてCSVファイルを使って複数のユーザーの緊急連絡先を一括インポートすることも可能です。

さらに、管理者よりユーザーに対し緊急連絡先の設定を促すことも可能です。

次ページへ

■[機能管理]＞[緊急連絡先設定]＞[緊急連絡先の設定状況]

■[機能管理]＞[緊急連絡先設定]＞[緊急連絡先のインポート]

© NEOJAPAN Inc.

6. 各ユーザーの緊急連絡先を設定する

各ユーザーに緊急連絡先を設定するように配信メールを使って促すことができます。

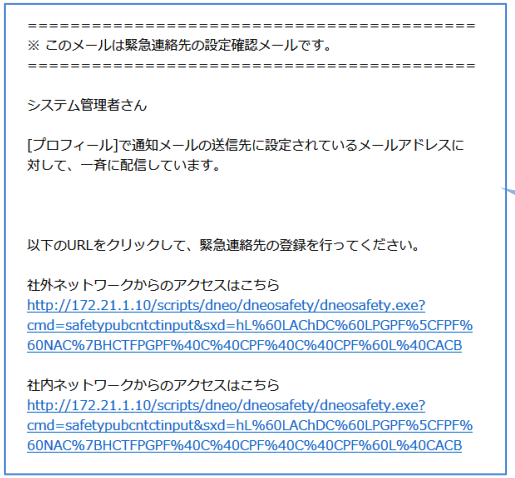
「緊急連絡先の設定状況」画面の「設定確認通知の一斉配信」から行います。

配信は、システム管理者、機能管理者、防災管理者より可能で、防災管理者の場合は自分が担当する対象組織のみ配信できます。

メールは各ユーザーの[プロフィール]画面の「メールアドレス」でチェックがされているものに送信されます。

メールを受け取ったユーザーはメール本文内のURLにアクセスすると、緊急連絡先を入力する画面が起動し、そちらに入力します。

■[機能管理]> [緊急連絡先設定]> [緊急連絡先の設定状況]



==========
※ このメールは緊急連絡先の設定確認メールです。
==========

システム管理者さん

[プロフィール]で通知メールの送信先に設定されているメールアドレスに対して、一斉に配信しています。

以下のURLをクリックして、緊急連絡先の登録を行ってください。

社外ネットワークからのアクセスはこちら
http://172.21.1.10/scripts/dneo/dneosafety/dneosafety.exe?cmd=safetypubcntctinput&sxd=hL%60LAChDC%60LPGPF%5CFPF%60NAC%7BHCTFPGPF%40C%40CPF%40C%40CPF%60L%40CACB

社内ネットワークからのアクセスはこちら
http://172.21.1.10/scripts/dneo/dneosafety/dneosafety.exe?cmd=safetypubcntctinput&sxd=hL%60LAChDC%60LPGPF%5CFPF%60NAC%7BHCTFPGPF%40C%40CPF%40C%40CPF%60L%40CACB

メールイメージ

6. 各ユーザーの緊急連絡先を設定する（各ユーザーで設定する場合）

各ユーザーの緊急連絡先の電話番号・メールアドレスを設定します。

各個人で安否確認機能を開き、「緊急連絡の変更」より、自身の緊急時の連絡先を設定できます。

各個人では、携帯番号やメールアドレスなど連絡先が変更になった際には、必ず各自で設定に変更するよう日頃より注意して下さい。

個人情報保護のため、一般ユーザーが他のユーザーの緊急連絡先を見ることはできません。
各ユーザーの緊急連絡先は、「システム管理者」または、安否確認の「機能管理者」「防災管理者」のみ参照することが可能です。

7. 緊急連絡先への送信テストをする

各ユーザーに設定した緊急連絡先のメールアドレスに、確認メールを送信し、メールアドレスが正しいか送信テストが行えます。

「緊急連絡先の設定状況」画面の「設定確認通知の一斉配信」から行います。

配信は、システム管理者、機能管理者または防災管理者より可能で、防災管理者の場合は自分が担当する対象組織のみ配信できます。

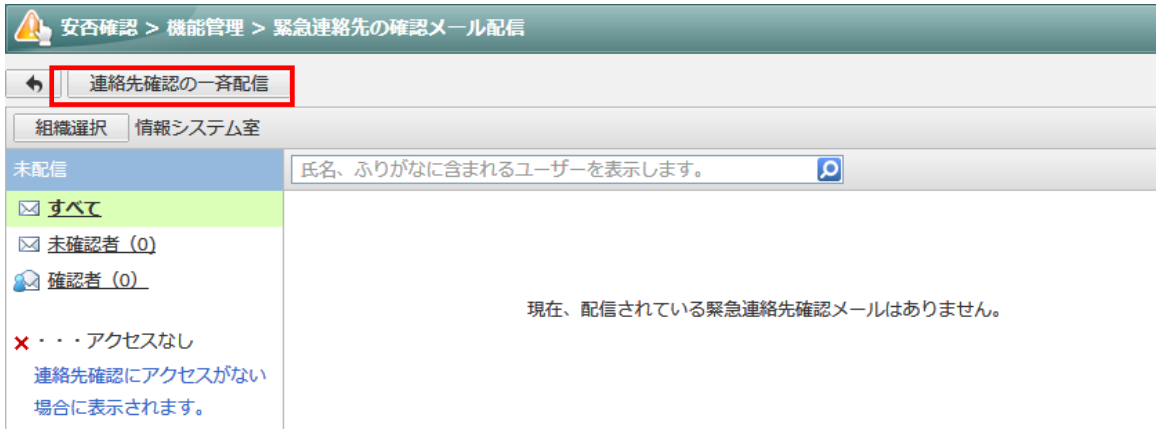
配信対象を選択し、[配信]ボタンを押下するとメールを配信し、配信されたユーザーが一覧画面に表示されます。

メールを受け取ったユーザーがメール本文内のURLにアクセスすると、緊急連絡先が正しい旨のメッセージが表示され、アクセスできたかどうかを一覧画面で確認できます。

正しくアクセスできますと、 アイコンが表示されます。
アクセスしていない、またはメールが届かなかったユーザーは ✕ が表示されますので、再度、緊急連絡先を確認してください。

以上で、安否確認機能を使用するための設定が完了となります。

■[機能管理]＞[緊急連絡先設定]＞[緊急連絡先の確認メールの配信]



メール配信後

© NEOJAPAN Inc.

8. 災害時の会社の緊急連絡先を設定する

災害時の会社の緊急連絡先、リンク集などの役立ち情報などを設定しておくことができます。

こちらで入力した情報は、安否確認機能内の災害情報ページの「災害時の緊急連絡先」や、もしもの時の災害に備えてページの「リンク」に表示されます。

災害時にユーザーが確認することができます。

※防災管理者で内容の編集ができます。

■災害情報「災害時の緊急連絡先」
会社で定めた災害時の連絡先を入力してください。

■もしものときの災害に備えて「リンク」
災害時のリンク集を作成することができます。

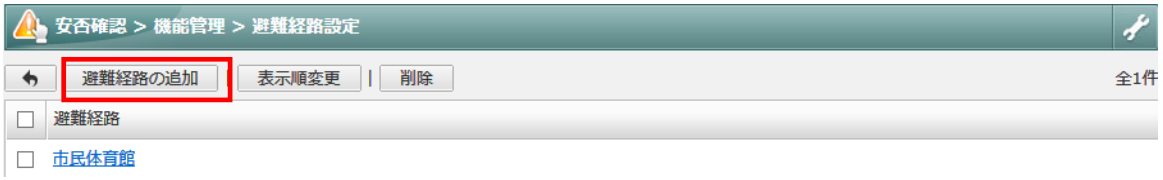
気象庁や内閣府などの災害情報ページなど。

■[機能管理]> [防災設定]> [災害時対策設定]

9. 避難経路を設定する

会社指定の避難経路を設定しておくことができ、外部地図サービスと連動して避難所までの避難経路や自宅までの帰宅経路を表示できます。

■[機能管理]> [防災設定]> [避難経路設定]



■**経路名**
経路名を入力します。

■**使用する地図**
使用する地図サイトを選択します。
選択した地図サイトを使用して経路を表示します。

■**出発地**
出発地を入力します。

■**目的地**
目的地を入力します。

10. 配信メールの本文を編集する

安否確認機能で配信するメールの本文内容を編集することができます。

４種類のメールを配信することができ、それぞれのメールのタイトルや本文の一部を編集できます。

■安否確認メール
　安否確認の一斉配信機能から、「安否確認のメールを配信する」より配信されるメール。
　緊急連絡先に登録されているメールアドレス宛に送信します。

■緊急連絡先通知メール
　緊急連絡先の確認メール配信機能から配信されるメールです。緊急連絡先に登録されているメールアドレス宛に送信します。

■安否確認（防災訓練）メール
　安否確認の一斉配信機能から、「防災訓練のメールを配信する」を選択したときに配信されるメールです。

■緊急連絡先設定確認通知メール
　緊急連絡先の設定状況機能から配信されるメールです。
ユーザーの[プロフィール]で通知メールの送信先に設定されているメールアドレス宛に送信します。

■[機能管理]> [防災設定]> [配信メール内容の設定]

© NEOJAPAN Inc.

11. 災害時に連絡掲示板を使って連絡する

災害時の連絡掲示板として使用できます。
災害発生時の指示や、交通機関の運行状況など、災害発生時にユーザーに通知を行う際にご利用ください。

■[機能管理]> [防災設定]> [お知らせ設定]

① お知らせ掲示板への投稿は、機能管理者及び防災管理者にて可能です。

投稿した内容は安否確認機能内の災害情報ページ内の「お知らせ」に表示され、さらにネオツイ機能のお知らせにも表示されます。

② 過去の投稿内容が時系列で表示されます。

12. 安否確認メールを一斉配信する

災害時の安否確認メールを配信します。
また、防災訓練用のメールも配信することができ、練習することもできます。

① 災害時の安否確認メールまたは防災区連用のメールを配信します。

※配信はシステム管理者、機能管理者、防災管理者にて行います。

・**システム管理者及び機能管理者…**
全組織対象に配信可能。

・**防災管理者…**
自身が担当する対象組織のみ

② 安否確認情報をクリアします。

③ 配信対象の組織を選択します。
選択した組織（下位組織を含む）に所属するユーザーに対して、安否確認メールを一斉配信します。

■[機能管理]> [安否確認の一斉配信]

※安否確認メールの一斉配信は、スマートフォン版でも実施いただけます。
詳しくは、スマートフォン版操作マニュアルをご参照ください。

13. ユーザーの安否状況を確認する

各ユーザーの安否状況の確認、ユーザーの緊急連絡先の確認と登録、安否が未確認のユーザーに対して確認メールの再送信ができます。

■[機能管理]>[安否確認管理]

① 各ユーザーで入力した安否状況の一覧が表示されます。

✕：メール本文内のURLにアクセスしていない。

：URLにアクセスしているが入力していない。

：本人以外のユーザーが安否状況を代理で入力。

② 未確認者へ安否確認メールの再送信を行います。

③ レポートの数字をクリックすると対象ユーザーが登録した安否状況の内容が表示されます。